

新見市国民健康保険 その現状と課題

平成 28 年 3 月

平成 27 年度に、特定健康診査のデータや国保レセプトデータ等を分析し、本市の国民健康保険の状況を詳しく知ることができました。その結果、新見市国保の現状と課題を「保健事業実施計画（データヘルス計画）」としてまとめましたので、概略を次のとおりお知らせし、改善へのご意見、保健事業へのご協力をいただきたいと思います。お待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

新見市の現状

国民健康保険被保険者の状況

平成 26 年度末の被保険者数は 6,991 人、そのうち 65 歳以上の高齢者割合は、52.3%で、国（36.2%）・県（41.7%）より高くなっています。

新見市における国民健康保険被保険者の割合

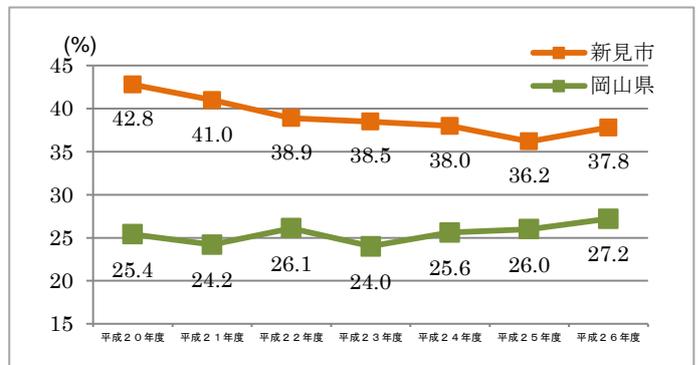
	人口	国民健康保険被保険者数	被保険者割合
新見市	31,460人	6,991人	22.2%

平成 27 年 3 月末現在

医療費・特定健康診査の状況

特定健診受診率は、平成 25 年度には 36.2%と減少しましたが、平成 26 年度は 1.6%増加し、37.8%となっています。

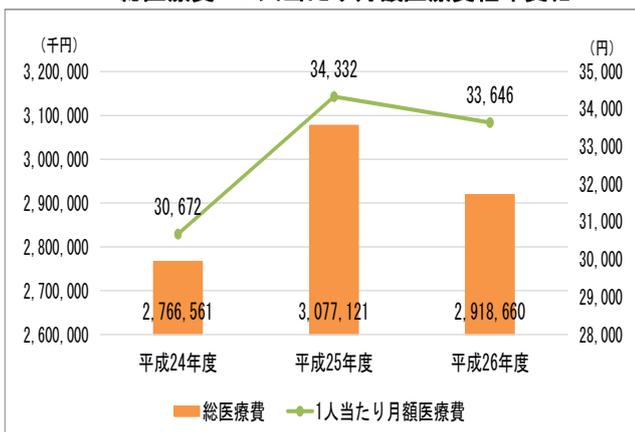
特定健診受診率の経年変化



出典：特定健康診査法定報告値

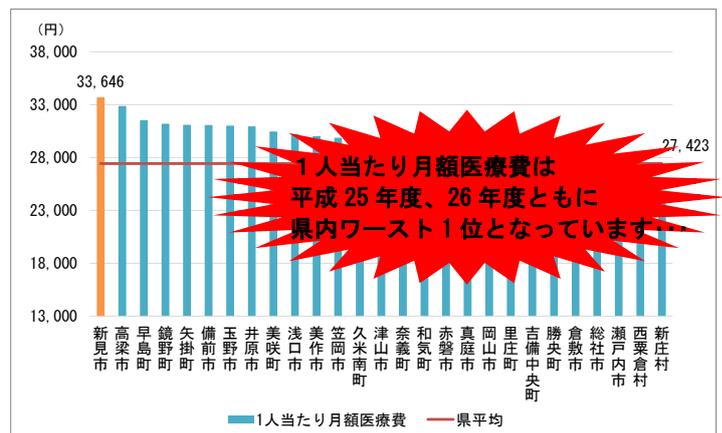
医療費は、平成 25 年度に急激に増加し、平成 26 年度には 29 億円まで減少しています。

総医療費・1人当たり月額医療費経年変化



出典：国保データベース (=KDB) 帳票

1人当たり月額医療費



出典：国保総合システム市町村別データ（平成 26 年度）

新見市の健康課題

糖尿病

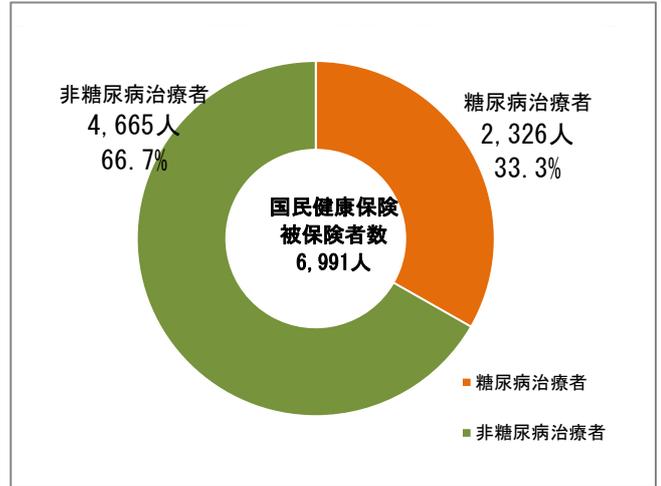
糖尿病治療者は、被保険者の約3割と多く、また特定健康診査の結果から、糖尿病が強く疑われる人、糖尿病の可能性を否定できない人の割合が、平成26年度急増しています。

さらに、糖尿病合併症では、糖尿病性腎症が4割と一番多く、ついで糖尿病性網膜症となっています。

人工透析にかかる、1人当たり年間医療費は平成26年度には540万円程度と非常に高額になっています。

人工透析に至ることがないように、対策が必要です。

被保険者における糖尿病治療者の割合



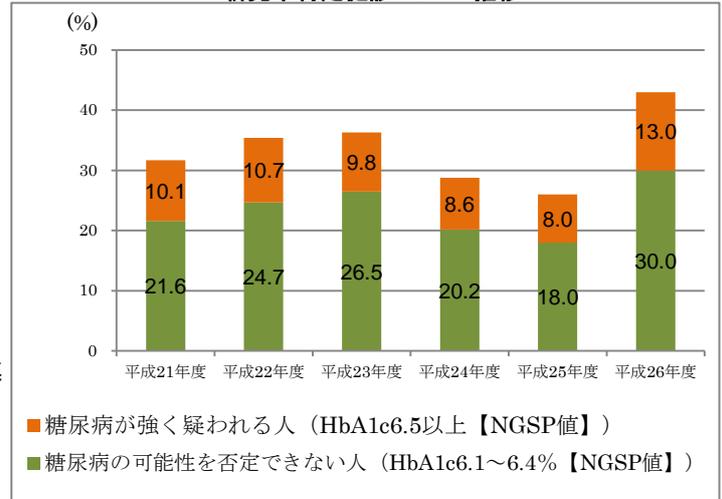
出典：医療費分析ツール「Focus」（平成26年度）

人工透析にかかる医療費等の経年変化

人工透析	平成24年度	平成25年度	平成26年度
医療費(千円)	175,415	167,939	195,451
1人当たり医療費(千円)	5,012	5,248	5,429
人工透析者数(人)	35	32	36

出典：KDB 帳票

新見市特定健診 HbA1c 推移



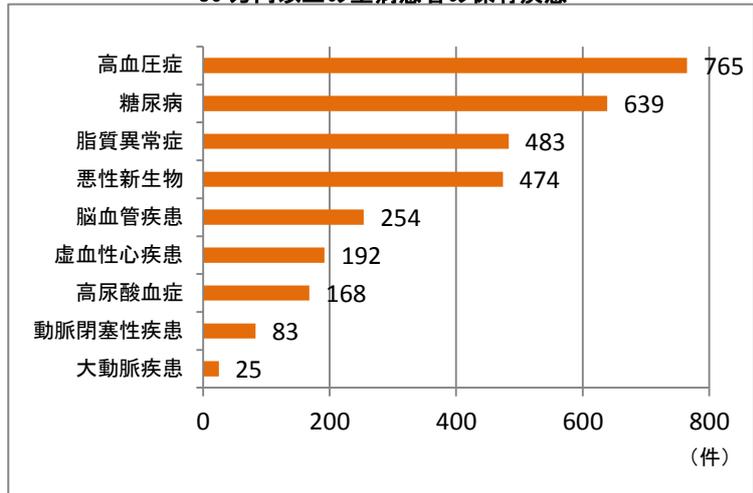
出典：新見市特定健康診査結果より編集

高血圧

30万円以上の医療費がかかる人の持っている病気で、一番多いのは高血圧症、国保全体の受療件数も一番多い状況です。

また、高血圧なのに治療していない人も見受けられるため、治療へ繋げること、また高血圧予防に向けた「家庭血圧の測定」や「適塩」への取組が必要です。

30万円以上の主病患者的の保有疾患



出典：KDB 帳票

悪性新生物

平成 25・26 年度、新見市でいちばん医療費がかかっているがんは、大腸がん。

治療している人が一番多いのも大腸がん。新見市で大腸がんは一番注意が必要ながんです。

がん検診の精密検査受診率の目標を 80%としていますが、大腸がん検診は目標値に届いていません。

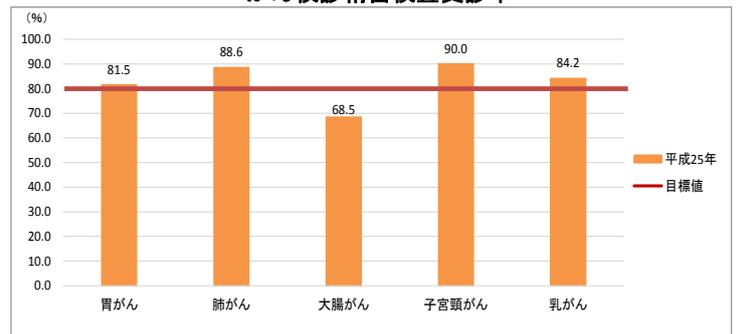
がん検診を受ける人を増やすこと、精密健康診査を受けてもらうことが必要です。

悪性新生物の医療費及び治療者数

	平成 25 年度		平成 26 年度	
	医療費(千円)	治療者数(人)	医療費(千円)	治療者数(人)
大腸がん	63,727	393	51,999	396
胃がん	47,877	313	27,789	280
肺がん	46,978	110	34,167	107
乳がん	20,837	109	34,348	94
子宮頸がん	262	20	3,418	24
前立腺がん	25,208	245	21,352	257

出典：医療費分析ツール「Focus」（平成 26 年度）

がん検診精密検査受診率



出典：地域保健・健康増進事業報告

健康づくりを進めるための取組

① 特定健康診査受診率の向上

健診の重要性と分析結果の情報発信を行い、健診受診のための啓発をおこないます
健診を受けやすい環境を整備します

② 健康づくり活動の推進

住民、関係団体等と連携し、健康づくり活動の推進に努めます

③ 糖尿病予防と重症化予防

糖尿病予防の啓発を行います
糖尿病合併症を予防し、人工透析の新規導入患者の削減に取り組みます

④ 高血圧予防

「家庭血圧値」の把握を促進するため、家庭血圧測定の実施の啓発をおこないます
「減塩」「適塩」の推奨を引き続き推進します

平成 28 年度の主な事業計画 (事業計画より抜粋)

事業名	目的及び内容	対象者
糖尿病重症化 予防事業	人工透析の新規導入者を減少させるため、専門職による重点的な保健指導を行い、市民の QOL の向上と継続的な医療費削減を目指します	特定健診結果から 透析が心配される人 
高血圧 予防事業	高血圧症予防と高血圧の重症化予防を行うため、「家庭血圧測定」及び「減塩、適塩食生活」の促進を行います (健康教室、愛育委員活動、栄養委員活動をとおして普及啓発をおこないます)	全市民 
ラジオ体操 普及事業	生活習慣病全般を予防するため、各地域における自主的なラジオ体操の普及を支援します (職場、地域、家庭等で実施できるよう、メリット等を伝え、普及を支援します)	全市民 

みなさんの健康づくりを応援します！

「おでかけ健康教室」では、各地域の医療費等の詳細な情報をお伝えすることができます。高血圧予防や、糖尿病予防、運動指導等様々なメニューと併せて、地域の医療に関する情報を確認してみませんか？

ご希望の地域がありましたら、申込書に記載し、郵送、FAX 等で下記までお届け下さい。
(申請書は下記に備え付け及びホームページから入手できます)

新見市

福祉部 市民課 (TEL:72-6123 FAX:72-1407)

福祉部 健康づくり課 (TEL:72-6129 FAX:72-6613)